

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	令和5年10月16日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府福知山市字内記13番地の1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 福知山市長 大橋 一夫

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	福知山市地球温暖化対策実行計画(事務事業編) (独自のシステム)
適 用 範 囲	市有施設
導 入 年 月 日	令和3年4月
認 証 番 号	
基 本 方 針	市のすべての施設において省エネルギー・省資源に努める。市の公共事業の実施にあたっては、企画から事業完了の各段階に応じた環境配慮を行い、環境負荷の低減に努める。市の事務事業の実施にあたり、環境関連法令を遵守する。市職員及び市の業務に従事する者に対し、環境保全意識の高揚を図る。市の環境に関する目標の達成を目指して、施策を推進する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	2030年度までにCO2排出量を40%削減する。（2013年度比）
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・再エネ100の推進</li><li>・EV100の推進</li><li>・省エネルギー対策の推進</li><li>・庁内での脱炭素・SDGsの推進</li><li>・福知山市「COOL CHOICE」宣言</li></ul>
目標を達成するための取組の進捗状況	施設の再エネ100電力への切り替え、オンサイトPPA事業の実施、事務室の温度管理や不要な照明・昼休みのこまめな消灯による電気使用量の削減、公用車への電気自動車の導入等により目標の達成に向けた取組を実施している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	目標達成に向けた取組を推進することができた。今後も継続して排出量の削減に努めていく。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係法規については順守されている。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	定期的な点検・評価、見直しを行いながら、継続的に改善を図る。令和3年度より独自システムに移行し、排出量の削減を目指した取組を推進する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。